

# 國之譽ホール



**名** 水市場湧太郎内にある國之譽ホールは、旧六郷町で酒類製造を行っていた酒造店の酒蔵でした。酒造店の廃業後、この酒蔵は多目的ホールとして利用できるよう改修され、現在の姿となっています。「國之譽」という名前は、明治天皇の東北巡幸に随行していた森有礼(もりありのり:初代文部大臣)が「この酒は誠に優れており国の誉だ」と発した言葉に由来するといわれています。

## ご利用ください!



蔵には120年以上の歴史があり、國之譽ホールならではの風情を感じることができます。地域の交流の場として利用することができ、イベントやサークル活動、展示会、コンサート、宴会など、利用方法は多岐に渡ります。



6月下旬から7月上旬にかけて来町し、町内を観光した旅行会社のツアー客も國之譽ホールを利用しました。六郷商店会から振る舞われた食事とともに、國之譽ホールの歴史情緒を味わいました。

お立ち寄り  
ポイント!

## 六郷湧水群



■御台所清水



■ニテコ清水



■藤清水

美郷町の湧水は全国的にも非常に有名です。湧水は美郷町内に126カ所確認されており、この半数にあたる60カ所以上の湧水は六郷地区に点在しています。御台所清水やニテコ清水、藤

清水などは名水市場湧太郎の周辺にあるため、蔵巡りと併せて「清水巡り」をお楽しみいただけます。



# 坂本東嶽邸



美

郷町指定文化財にも指定されている坂本東嶽邸は、ことしの6月1日にリニューアルオープンしました。ここは、政治家や漢詩人として活躍した坂本理一郎(雅号:東嶽)の邸宅で、明治29年の陸羽地震発生後に建てられました。理一郎は「村づくり」にも力を注いだといわれ、坂本東嶽邸からもほど近いところにある一丈木公園や松・杉並木は、理一郎が掲げた「村づくり構想」によって明治30年代に整備されました。

## ご利用ください!



1階と2階それぞれにある離れ座敷には、全部で28席が用意されています。窓から広がる風景は季節によって変わり、さまざまな雰囲気を醸し出します。秋には木々が赤く色付き、きれいな紅葉をご覧ください。



この離れ座敷は、美郷総合体育館リリオスでキャンプを実施するために来町したタイ・バドミントンナショナルチームの選手も利用しました。深緑に染まった風景と美郷町産食材を使用した料理を味わいながら、坂本東嶽邸での時間を過ごしました。

お立ち寄り  
ポイント!

## 美郷町歴史民俗資料館・佐々木毅記念室



美郷町歴史民俗資料館は、旧千畑南小学校の校舎を活用しています。各展示室には、わら細工の作品や遺跡出土品、統合前の小中学校の資料等が展示されており、美郷町の歴史に触れる

ことができます。また、館内の一室は「佐々木毅記念室」となっており、東京大学の総長を務められた佐々木毅氏に関する貴重な品々を展示しています。